

様式第1号(第3条関係)

申込形態	一般・法建・用廃・住替・中堅・特目	抽選番号	
------	-------------------	------	--

白老町営住宅入居申込書

申込者	現住所 〒	電話番号	(ふりがな)		
	生年月日 年 月 日	勤務先	氏名		
本人以外の連絡先(住所/氏名/TEL/続柄)					
町営住宅に入居する者等	同居する親族	(ふりがな) 氏名	続柄	生年月日	勤務先及び電話番号
				・	TEL
				・	TEL
				・	TEL
	別居扶養親族			・	TEL
				・	TEL
				・	TEL
				・	TEL
希望の団地等	団地名			希望する ・ 希望しない	
	間取り	1LDK ・ 2LDK ・ 3LDK 2DK ・ 3DK	特定目的住宅への入居希望	希望する目的の住宅	身障者向け
	階数	平屋・2階・4階		特殊事情	高齢者向け
	備考				

注 太枠の部分に必要事項すべてについて記入してください。

添付書類 チェック	添付が必要な書類	いずれか1つの添付が必要な書類
	<input type="checkbox"/> 入居する方全員の住民票 <input type="checkbox"/> 障害者手帳写し <input type="checkbox"/> 納税証明書(課税されている方のみ)	<input type="checkbox"/> 課税証明書(税務課窓口で発行) <input type="checkbox"/> 源泉徴収票 <input type="checkbox"/> その他

住宅の困窮状況	次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○を付けてください。		
	1 住宅以外の建物又は場所に居住している。 2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状況にある住宅に居住している。 3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便を受けている。 4 住宅がないため、親族と同居することができない。 5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な居住状態にある。 6 自己の責めによらない理由で、家主、貸主などから立ち退きを要求され、適当な立ち退き先がない。 7 住宅がないため勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。 8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。 9 その他(具体的に記入してください。) ( )		
現在の住宅状況	現在居住している住宅の種類		
	1 民間アパート・賃貸マンション	2 寮	3 町営住宅( 団地)
	4 3以外の公的住宅( 団地)	5 借間・下宿	6 公団・公社住宅
	7 社宅	8 実家	9 その他( )
住宅の間取り			
住宅の家賃等	月 /	円	
世帯構成			
結婚予定の状況等	夫となる人の氏名		妻となる人の氏名
	夫となる人の親の氏名		妻となる人の親の氏名
	住所	職業	住所 職業
	証人となる人の氏名		公営住宅の割当てをされた場合は、その入居許可日から3ヶ月以内に婚姻をして、同居した旨の証明できる住民票を提出しなければ退去していただく事もあります。
	住所	職業	
	婚姻予定日 年 月 日		
この申込みについては、次のことを誓約します。			
1 この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ありません。			
2 この申込書に偽りの事項があった場合は、町営住宅の入居決定の取り消しを受けても異議を申し立てません。			
3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。			
4 申込者及び同居しようとする者は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。			
白老町長 様		年 月 日	
		申込者氏名	

注 (1) 太枠の部分に必要事項すべてについて記入してください。